

社会福祉法人

育成会

理事長 熊谷 繁 治

混迷の時こそ

光を放つもの

国際障害者年（一九八一年）以降そのテーマであった「完全参加と平等」の理念は、ノーマライゼーションの具体的な目標として広く社会に喧伝されて来ました。しかし現実的には表層的な理解に留まり、なかなか本来の目的である「ともに生きる社会」の実現には、二〇年を経てなおほど遠い感がいたします。

障害者を受け入れない社会は、弱くてもろい社会であると言われて来ましたが、いま企業倫理の低下による悪質な商法の横行や、公務員や政治家の利権腐敗の構図を見せつけられるにつけ、利益至上主義の蔓延に心が寒くなります。「ともに生きる社会」はもつと多様な価値観を持つ、しなやかで

豊かな創造性に満ちた社会となる筈です。なぜなら障害を持つ人々と接するためには、見えないものに眼をこらし、聞こえない声に耳を傾けねばならないからです。そうした行為は必然的に想像力を高め、洞察力を深めます。

障害を持つ人たちがあたりまえに地域社会で暮らせるためには、不自由な部分や不足部分を補い支援する手立てを、地域社会が工夫しなければなりません。豊かな感性と創意工夫から力強い連帯感が生まれます。そして地域社会もこの人たちから勇気やパワーを汲み上げることが出来ます。現代の混迷する社会のなかではこの人たちの持つ純朴さ、寛容さ、忍耐強さといった本来の個性が一層の光を放つものではないでしょうか。室町時代の能楽者世阿弥

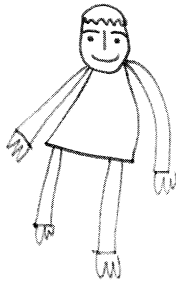
は「美しい花がある 花の美しさという様なものはない」と作品の中で言っています。あいまいな表現ではなく、対象（物）の本質をしっかりと把握するということでしょうか。同じようにひとくくりに障害者という人たちは存在しないのです。どういう障害によりどのような不自由で、社会生活にどのような不利益をこうむっているのか。私たちはしっかりと一人一人の特徴や状況を把握し、その人の個性にふさわしい豊かな自立生活を実現させていかねばなりません。このような意味で社会福祉法人育成会（一人一人のライフプラン（生涯支援計画）作成に着手しているわけです。

社会福祉法人 育成会 協力会設立に感謝して

去る一月十五日、（社福）育成会の理念を支え、事業発展に協力する趣旨のもと（社福）育成会協力会が設立されました。設立総会は同日十時からいわき学園サロンに於いて開催され、規約審議の後、会長佐藤新五郎氏（ニューウおしん会長）、副会長小佐野延勝氏（保護者会連合会長）、小川滋氏（同副会長）、会計羽根石清子氏（同副会長）他幹事、など役員の方を選出し盛会裏に終了しました。

佐藤会長は「自分は専門家ではないが、弱い立場にある人達の社会参加を一杯支援していきたい」と力強く就任の挨拶をされました。佐藤会長並びに小佐野保護者会連合会長はじめ設立にご努力いただいた会員の皆様方に心より感謝を申し上げます。

「生涯にわたる支援」を目標に幅広い事業の展開を計る当法人にとって、今回の協力会の設立は誠に心強く思うところです。私たちはこれまで多くの事業を、公的支援のもとに実施して来ましたが、事業の性格上当然のことではありますが、今後の展開としては、公的支援（公助）、地域社会の協力（共助）、自らの開拓精神（自助）の三位一体となった活動が不可欠となります。協力会はこの「共助」の中心的存在として、経済的支援のみならず、あらゆる部門でのご協力が得られるものと期待したいと思います。当法人の事業に参画してくる能動的な組織として、運営の一翼を担って欲しいと切に願っております。



いわき光成園 星 裕 子

社会福祉法人 育成会 保護者会連合会設立の意義

保護者会連合会会長 小佐野 延勝

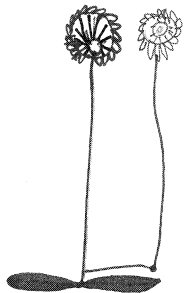
社会福祉法人育成会の各施設の保護者会が連合保護者会を組織し、大きな土俵の上で一体となって、法人と連携を密にして、各施設の利用者がより一層幸な日々が送れる事を願い、平成十三年六月二十三日にいわき学園のサロンで育成会施設保護者役員の出席を頂き、設立総会が開催され、参加者全員のご賛同で、設立誕生した事は、意義深いものがあると思う。

毛利元就の三本の矢の教えの如く一人の力では何事に取り組みにも困難な事は申す迄もなく、多数が結束し一本になって事業を進めたら何事も可能になると思う。今私達には将来に色々の不安と心配がある。中でも親亡き後の子供達の生活への不安である。

社会福祉基礎構造改革により利用者への援護が措置

成十五年度以降の中長期の整備計画の中で、グループホームの推進、知的障害者の支援センター、高齢者棟の整備等々の計画がもられている事は一つ安心できている計画に大きく期待している一人である。

私達の一番心配な利用者の高齢化への懸念、従来から会員の皆様から声となっている知的障害者老人ホームの計画も視野に入れ、これから先、法人育成会が計画する諸々の事業に、積極的に取り組み、地域福祉の向上と施設の設備充実への協力等により、利用者の一層の幸な生涯が送れる様に、育成会保護者会連合会の活動を推進したいと思っております。



いわき光成園
星 裕子

新規施設建設の協議に至るまでの経緯

社会福祉法人 育成会 事務局

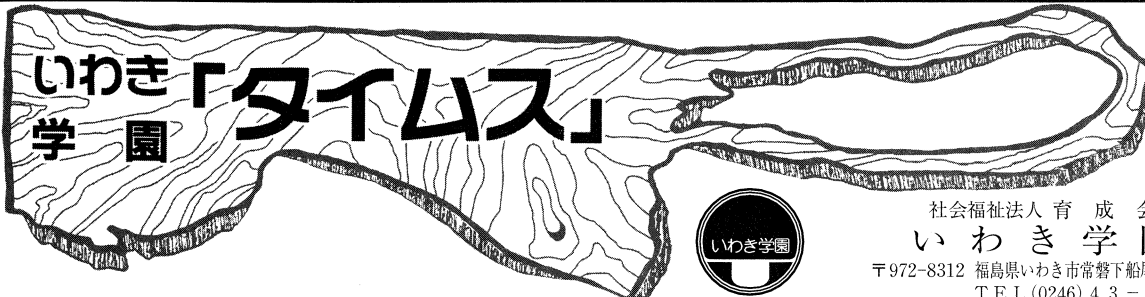
去る平成十一年三月の理事会において、法人事業計画基本方針に「小規模作業所等の法定施設への移行を推進する。」が提出され承認されたことから、次の理事会においてもいわき市の各地に通所施設を点在させるよう事業展開していきたい旨の話がなされる。

その後、いわき市障害者福祉行動計画策定協議会の障害者施設、団体意向調査に対し、知的障害者通所授産と更生施設の併設を建設したい旨を提出する。引き続き、平成十二年一月にもいわき市へ十三年から十五年における社会福祉施設整備計画に通所授産と更生の併設施設の創設事業を十五年までに実施したい旨を提出する。

この提出により、法人事業の基本方針に「第四、第五施設の整備計画を推進する。」が盛り込まれ、併せて新規施設整備推進委員会の設置も上程され承認された。

そして、平成十二年七月にいわき市の障害福祉課に要望の説明を行なう。また、十月にはよりよい施設づくりをめざす為に、神奈川と東京の合築づくりの先進施設を視察し、さらに、平成十二年二月においては、いわき市長へ平成十四年度における社会福祉整備事業計画書を提出する。

以上の協議に至るまでの経緯により国とのヒアリングも平成十四年一月に終えられ着々と新規施設建設に向けて邁進しておりますので今後ともお力添えをよろしくお願致します。



社会福祉法人 育 成 会
いわき 学 園
 〒972-8312 福島県いわき市常磐下船尾町東作51
 TEL (0246) 4 3 - 4 4 4 5
 FAX (0246) 4 4 - 4 8 0 2

◆◆◆ 年 間 行 事 ◆◆◆

4月	・年度始業式 ・観桜会
5月	・福島県障害者体育大会
6月	・園遊会
7月	・海水浴
8月	・ふれあい盆踊り
9月	・福祉月間 ・育成会交流会
10月	・秋のスポーツ&交流会
11月	・研修旅行
12月	・障害者の日記念行事 ・クリスマス会
1月	・三者合同新年会
2月	・節分
3月	・年度末研修 ・年度終了式

これまで育成会三施設それぞれで発行していた施設内情報誌が、今回より育成会会報誌の中に取り組み連載の運びとなりました。ページ数は以前より少なくなりましたが、その分、内容自体の奥行きを一層ふくらませていきますので今までは学園タイムスを読んでいた方は勿論、初めて読む方にも楽しんでいただける誌面作りをしていきますので、よろしく願います。

今回は初めて学園タイム

**育成会会報誌
掲載スタート
にあたり**

**知的障害者の更生と
援護のため人生の尊厳
を重んじる基本的理念
に立ち、理性と愛情に
満ちた支援を行い、利
用者の特性を生かし、
忍耐強い努力を積み重
ねることにより社会的
自立を図るものである。**

☆基本方針

昭和五十二年四月一日開園
現在定員七〇名

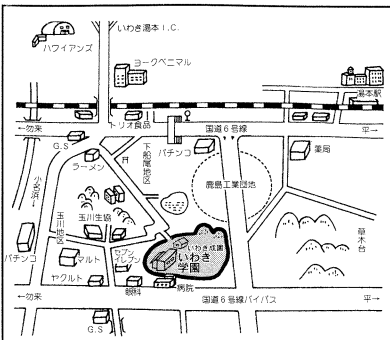
スを読む方の為に、いわき学園の紹介をしたいと思えます。

いわき学園



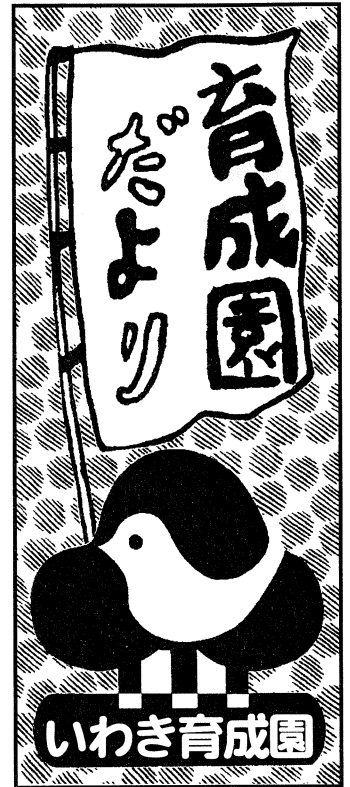
主な作業種目

- ☆新しいだけ栽培・販売
- ☆防臭防虫剤の包装作業
- ☆学園煎餅の生産・販売
- ☆園外作業
- ☆企業内工場へ出勤
- ☆公園清掃
- ☆高年齢者記念品製作
- (官公庁委託事業)



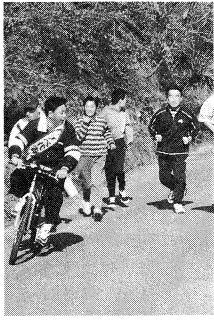
**S E L P
やすらぎの店**

- 当園正門において、育成会三施設で作った製品を販売しております。
- 毎週月・水・金曜日
- 九時～十五時三〇分まで
- ☆主な販売物
- ・生しいたけ
- ・陶器類
- ・手作りキャンドルなど



マラソン・芋煮会

十一月二十三日、恒例のマラソン芋煮会が秋晴れのもと賑やかに、保護者の参加と協力により行われました。今回はコースを一五〇〇Mと八〇〇Mの半分の距離にした為か、今までより無理なく且つ楽しく出来たと思います。マラソン終了後は、グラウンドで芋煮会を行い、ゲームを交えて親睦を深めました。三種類の鍋もアツという間に完食する程の盛況で、作り手一同も大満足でした。



俺についてこい

クリスマス忘年会

十二月二十二日、うおしんにてクリスマス忘年会が行われました。当日は保護者の皆様やバンドのメンバー、日頃お世話になっているボランティアの皆様を交え、総勢一〇二名で楽しく賑やかに過ごしました。



やっぱり生はいいねえ〜♪

バンドの演奏に踊り疲れて汗を流し今年の嫌な事を忘れ去った頃、実はその後に来る事というさらに嬉しい出来事が待っていた特別な日でした。

社会福祉法人
育成会
いわき育成園

〒974-8204
福島県いわき市高倉町鶴巻35
TEL (0246) 6 2 - 2 2 4 1
FAX (0246) 6 2 - 2 1 9 9

交流会

二月十二日、植田保育所の園児さん、先生が来園し交流会を行いました。かわいいダンスも披露してくれました。



さあ・みんなでレッツダンス

二十歳の肖像

僕は郡司勝也です。僕も晴れて大人の仲間入りです。選挙にも行きたいし、お酒も飲んでみたいです。これからも頑張りますのでよろしくお願いします。



①お ②め ③で ④と ⑤う

生活指導員の市井あけみさんが、一月吉日、ご結婚され、吉田あけみさんになりました。

明日に向かって

「有限会社いわきパツケージ」での訓練開始!!

施設を離れての企業内作業訓練が始まりました。仕事ってこんな事なのかと、働く事の体験を通し、実社会に近い経験を積み、今は通勤と作業上の支援を要します。将来は単独で通える事を目指し、今はまだ戸惑いを見せながらも、現場ではかなり意欲を見せ頑張っている最中です。

もホームでは楽しい笑い声が響き渡ります。

地域生活移行事業のひとつ「生活ホーム」が始まって一年。現在六名の利用者の方達が、世話人さんの支援のもと、自活能力を身に付けながら生活しています。

外食を楽しんだり、体験利用の方を迎えたりしながら、今宵

まちでくらす

野崎洋子さん 県障害者芸術展知事賞受賞!!

当園では、今年度より小松正男先生のご指導のもと、書道を始められます。その結果、県障害者芸術展書道の部において、野崎洋子



さんが福島県知事賞を受賞しました。おめでとう!!

HIKARI通信

社会福祉法人
育 成 会
いわき光成園

〒972-8312
福島県いわき市常磐下船尾町東作53
TEL (0246) 43-0012
FAX (0246) 43-0013

ゆうゆうとHIKARI(光)にみちて
園長 佐川健一

なにかに失望したり、とくに逆境におちいったとき、人はつい事態をさらに悪化させるような対応をしがちである。過剰反応、拡大解釈、悲観主義、否定的な考えにとらわれ、客観的にみられなくなり、力を貸してくれそうな人たちまで遠ざけてしまう。すべてが一大事で、ドラマを次から次にこなすような生き方になってしまう、問題とどう向きあうかが大事であることを忘れてしまう。しかし、このすぐに反応してしまうことを客観的にみるという生き方に変化させていくとどうなるであろうか。穏やかで優雅なゆうゆうとした生き方となり、小さなことにこだわらずという心の持ちよう、人はあるがままの現実を抵抗なく受け入れられるようになることである。禅の哲学でいえば

「変えられるものを変え、受け入れがたきを受け入れ、そのちがいがわかる知恵をさずけてください」という姿勢が、備わってくるとい

うことである。実践できればゆうゆうとHIKARI(光)がみちあふれた世界が広がるだろう。人は心の持ちようで人生を変えられる。師(利用者の皆さん)は目の前に居る。

クリスマス会

昨年十二月十四日、当園に一足早いサンタがやってきました。

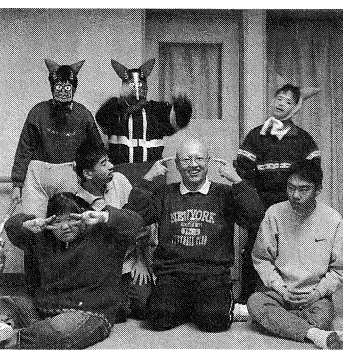


オープニングのキャンドルサービスで、すっかりクリスマス気分。余興では、毎週金曜日の音楽教室の時間に密かに練習を積んだハンドベル演奏を披露し、き

れいな音色に酔いしれました。また保護者の方々からは「おはロック」を披露していただき、利用者も負けじと歌にダンスにと楽しいひとときを過ごしました。そして何ととっても日本化成音楽部の方々がクリスマスを一段と盛り上げてくれました。

豆まき

二月一日元気な声を園舎内外に響かせ鬼もびっくりするほどの迫力で豆まきが行われた。その後食堂で甘酒と福豆を食べ(年の数以上の豆を食べた人もいたようでしたが)今年も福が舞い込んでくるようお願いしつつ楽しいひとときを過ごした。



さようなら!!

いわき光成園の遠藤小藤職員が、一月三十一日で退職した。小藤さんは、いわき育成園開設と同時に勤務し、勤続十四年だったが、平成十四年四月に、ご主人の実家(宮城県角田市)に行くことになった。小藤さんは、持ち前の明るさと話し好きで、当園を明るく、楽しい雰囲気を保つ一役を担っていた。遠藤家の益々の御多幸と御健康をお祈りし、お別れの言葉と致します。



「自治会トップ会談 ゆうゆうに思う」

二月初旬、いわき学園・いわき育成園・いわき光成園の三施設の利用者自治会長さんに集まって頂きました。交流も兼ね、これからの「ゆうゆう」(育成会会報誌)において、利用者のページをどのようなものにしていきたいか?の話し合いの場を持ちました。始めは皆さんだいたい緊張していたようですが、自己紹介から始まり、次第に話にも花が咲き、和やかな雰囲気のもと対談することが出来ました。今回は、その対談の模様をお伝えしたいと思います。

坂本 いわき育成園の坂本美智子です。今生活ホームに行っています。生活ホームでは食事や掃除・ゴミ出しを当番でやっています。世話人さんも親切でとても楽しく過ごしています。それから陶芸の作業をやっています。マグカップとか灰皿など作っています。よろしく願います。

作山 いわき光成園の作山茂久です。24歳です。趣味はバスケットとカラオケです。光成園での作業は、キャンドル班・牛乳パック再生紙作業などがあります。

僕は実習班でいわき学園で作業をしています。木曜日は体力づくりの日でサンアピリテイーズに行つて体を動かします。金曜日には音楽の時間があります。よろしく願います。

鈴木 いわき学園の鈴木孝です。作業は、学園煎餅つくり・しいたけ原木作業・エステー作業・木工作業・公園清掃・紙業作業があります。僕は煎餅つくりをしています。学園太鼓のメンバーに入ってますが今は捻挫してしまつて休んでいます。

坂本 トラブルはないですか?育成園では多いです。けんかなんかはないですか?

鈴木 学園でもありません。

作山 光成園でもありません。

作山 生活ホームはどういうところでですか?

坂本 代わり番で当番をやっています。食事当番とかゴミだし当番とか。生活ホームは楽しいです。話は変わりますが、私は「わいわい塾」に行っています。レクリエーションやゲームをやっています。他の施設の人達がたくさん集まります。育成園では五人行つてます。ポランティアさんがいて踊ったりゲームをしたり楽しいです。昨日も行ってきました。夏井川に白鳥を見に行ってきました。ゴミ拾いもしてきました。十二月には



キャンプも泊まりで行ってきました。た。

鈴木 楽しそうですね。学園でも色々な行事があります。学園でも色々な施設で自治会の会議は開いてますか?

作山 利用者全員が集まって開く会議と役員会議があります。

坂本 育成園は、内科検診の後に全体会議をしています。

鈴木 学園は、自治会役員が月に1度園長と話し合いをするさわやか会議をしています。

作山 陶芸はどのようなことをしていますか?

坂本 灰皿とかマグカップを作っています。今度見に来てください。

坂本 学園太鼓はどうですか?

鈴木 太鼓では、行事やあと、いろいろな所に呼ばれて演奏しています。

職員 三施設の自治会長が集まる機会は今までなかったわけですが、こういう場を持つということ・機会についてどうですか?

作山 いい気持ちです。交流を持てるからいいです。

坂本 私も交流しやすくいいです。これからも欲しいです。

鈴木 年二回くらいこういう場は欲しいです。

坂本 育成園では、勿来カトリック幼稚園や植田保育所との交流もあります。

鈴木 学園ではそういうものはないです。

職員 これから「ゆうゆう」の利用者ページでどういったものを取り上げて欲しいと思いますか?また、どういったページにしたいと思えますか?

作山 ミニコーナーを作りたいです。なんでもランキングみたいなもの。「最近思ったこと」施設の「流行ものランキング」テレビ番組・音楽・流行っていることなど・・・毎回テーマを提示する。順位を付けていく。

坂本 各施設の仕事情容。どのようなことをやっているのか?をのせて欲しい。

利用者から施設への質問コーナーなんか面白いですね。

鈴木 写真を入れたい。

職員 今回はこの対談している写真を載せる予定です。次回はどのような写真がいいですか?

鈴木 誰かにカメラを持ってもらって色々な写真を撮る。

作山 その人が見た映像なんかは?なんでもいいと思います。その写真に言葉・コメントを入れてもらう。

坂本 交通事故に気をつけましょう。言葉も入れたいです。

職員 自治会長さんからの一言コーナーみたいなものはどうですか?

全員 いいですね。

坂本 「トラブルをなくしましょう」とか色々載せるのがいいと思います。

職員 他に何か意見はないですか?

全員 ……

職員 では今回の対談はこれで終了させて頂きます。みなさんの意見を取り入れて、みんながわかり易く楽しんで見ってもらえるようなページにしていきたい。協力して下さい。またこういった場が欲しいという要望もありましたので、是非また機会を持ち、意見交換など話し合いの場が出来たらいいと思います。今日はありがとうございました。

至高のビストロ

◇鶏ひき肉の紙包み蒸し
調味した鶏ひき肉をパラフィン紙で包んだ蒸し物です。低エネルギー、高たんぱくダイエット向きの一品です。

材料(4人分)

- ・鶏ひき肉 240g
 - ・生パン粉 4g
 - ・溶き卵 16g
 - ・三つ葉 40g
 - ・うずら卵 4ヶ
 - ・油 小さじ 1
 - ・レモン 1/2ヶ
- 調味料
・醤油・みりん 各大さじ 2
・砂糖 8g
・酒大さじ 1
・パラフィン紙 18cm×18cm 4枚
・たこ糸 4本

作り方

①鶏肉は皮なしのひき肉を用意します。三つ葉は長さ5mmに切ります
②ひき肉、醤油、みりん、砂糖、酒、生パン粉、溶き卵をよく混ぜ、半量の三つ葉を加えてだんごに丸めま

す。

③パラフィン紙の表面に油を塗り、②のだんごをのせて真ん中にくぼみをつくり、うずら卵を割り入れて包み上部をひねって糸でしばります。蒸気の上がつたせいで8〜10分強火で蒸します。

④蒸し上がったたら糸をはずし、残りの三つ葉を散らして紙ごと器に盛り、レモンを添えます。

組み合わせ例

菜の花飯・あさりの吸い物・わけぎとうどの酢みそ和え



トピックス

◆高齢者記念品製作開始

高齢者の記念品製作は、いわき市からいわき地区障害者福祉連絡協議会(障連協)・現在、いわき市内の障害者施設二十七施設が加入)

に委託された事業で、十三年度(焼杉を施した魚形とすのこ形の鍋敷き)に引き続き二回目です。(総数四万個) 十四年度の記念

品は、紙管の内外と台座に千代紙を貼って作る小物入れと25センチ角の生地の方の糸を抜いて作るマット(四方2センチの所をミシンで縫ってから)と決まり各施設で製作を行なうこととなりました。

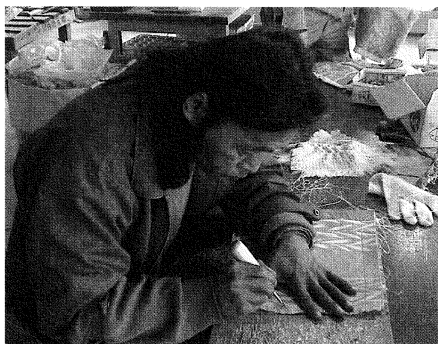
育成会では、三施設合わせて一万五千セット程製作する予定で、切ったり貼ったり、ミシンをかけたたり糸を抜いたり細かい作業ですが、十三年度の鍋敷きの

夜勤日誌

いわき育成園

お茶会を楽しむ声、洗濯機が回る音、そしてテレビの音も聞こえなくなり、憩いの場Dルームは先程までの賑わいがなくなり、シーンと静まり返る。今の季節柄、冬の寒さも伝わってきそう…。各居室を覗いてみると、今日一日の充実した満足感を、心地よい疲れがあったことを、みんなの寝顔で教えてくれる。時計の進み方もゆっくりとなる静かなひととき。

私は物思いに耽る。育成園に勤めてから、何回みんなどの夜を過ごしたのだろう。でも、一度も同じ夜勤はなかつたな。それは、みんながそれぞれに明日に向かって頑張っているからなんだな。と思う。社会への自立を「夢」見ているのです。夜はだんだんと更けていく。明日はどんなことがあるのだろうか。早く春が来ないかな。



ように高齢者の方が受けとられた時に喜ばれる記念品になるよう保護者の方の協力をいただきながら作りあげていきたいと思っております。

編 集 後 記

「ゆうゆう」
「ゆうゆう」とネットの融合で更に情報の発信が加速されます。
ご期待ください。